

第46回先端繊維素材研究委員会 (AFMc) ミニシンポジウム —高強度繊維の新展開—

高強度繊維は1970年代の米国デュポン社によるケブラー®繊維の発明を皮切りに、特に80年代から90年代にかけて色々なタイプの高強度繊維が開発されてきました。基本概念の発明は欧米企業によってなされたものの、その実用化・工業化では日本の各社が多大な貢献を成し遂げて現在でも優位性を保っています。そのような高強度繊維の基本から最新の応用事例について紹介する講演会を企画いたしました。また、京都工芸繊維大学の山根 秀樹教授をお招きして、バイオベースポリマーを中心に最新の研究事例についてご紹介いただく特別講演も開催いたします。奮ってご参加いただきますようお願い申し上げます。

多数の方のご参加をお待ち申し上げます。

主催：(社) 繊維学会・先端繊維素材研究委員会 (AFMc)

日時：平成27年2月6日(金) 13:00~17:00

会場：京都大学宇治キャンパス 共同研究棟 大セミナー室

Tel: 07774-38-3142 / mail: zaibutu2@scl.kyoto-u.ac.jp (AFMc 事務局)

〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄

JR 奈良線または京阪宇治線、黄檗駅から徒歩5~10分

プログラム

[特別講演]

13:00~14:00 「バイオベースポリマーを中心とした新規繊維の開発」

京都工芸繊維大学大学院 山根 秀樹

[一般講演]

14:00~14:30 「アラミド繊維 Kevlar®の基本特性と用途展開」

東レデュポン株式会社 岡田 泰一

14:30~15:00 「アラミド繊維の特性と新規用途展開」

帝人株式会社 橋立 貞人

15:00~15:20 休憩

15:20~15:50 「「ベクトラン」の特徴と用途展開」

株式会社クラレ 片山 隆

15:50~16:20 「「ポリケトン繊維開発」のご紹介」

旭化成せんい株式会社 森田 徹

16:20~16:50 「高強度ポリエチレン繊維ダイニーマの基本物性と高熱伝導性を活かした製品等の応用事例」

東洋紡株式会社 濱野 陽

定 員：約50名(先着順)

参加費：先端繊維素材研究委員会および繊維加工研究委員会会員は無料(法人会員は会2名まで無料、会員3名以降5000円)、会員外(大学繊維学会員)6000円、会員外(企業繊維学会員)7000円、会員外(非繊維学会員)8000円
申込方法：平成27年1月30日(金)までに葉書、FAXまたはEmailにて、氏名・所属・連絡先を記入の上、下記宛てお申込ください。

申 込 先：〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄 京都大学化学研究所 高分子物質科学領域内 AFMc 係
Tel: 0774-38-3142 FAX: 0774-38-3146 (AFMc 事務局直通)

Email: zaibutu2@scl.kyoto-u.ac.jp